
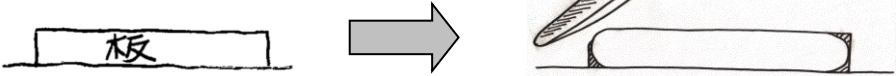
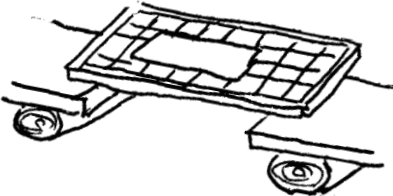
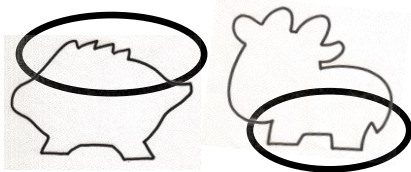
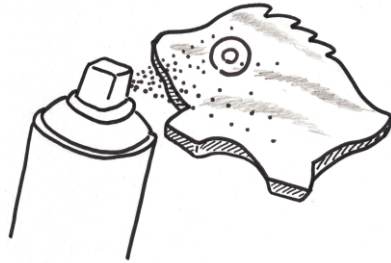


活動名	動物焼き杉《ペン立てタイプ》			
概要	旭高原で見られる動物たちの形をした「ペン立て」を作ります。杉の板(動物型と土台板)を焼き、木目を生かして美しく仕上げます。			
所要時間	2 ～2.5 時間	実施可能人数	約200人	創作棟 80程度 炊飯場 200程度
実施場所	<input checked="" type="checkbox"/> 創作棟 <input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> 研修室 <input checked="" type="checkbox"/> 炊飯場		<input type="checkbox"/> その他 (                                      )	
準備物	自然の家の貸出物品		個人・団体の準備物	
	<input type="checkbox"/> バーナー <input type="checkbox"/> 木工ボンド <input type="checkbox"/> クラフトやすり(細目) <input type="checkbox"/> ドレッサー(やすり)		<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 古新聞 <input type="checkbox"/> 古布	
あると便利なもの			<input type="checkbox"/> スプレーニス(水性ニス、ハケ) <input type="checkbox"/> マジック(顔料系がよい)	
手順	①活動開始30分前までに、自然の家事務室にて鍵などを受け取り、材料を確認してください。 ②クラフトの説明・指導は、原則として団体の担当者・先生方で行ってください。 ③活動場所の片付け・清掃を必ず行ってください。			
留意点	①バーナーの扱いに注意しましょう。正しく指導し、子どもたちに体験させましょう。 ②貸出物品はていねいに扱い、必ず元の場所に返却してください。			
方法	①注文した杉材料(ウシ、ウサギ、イノシシ等)を受け取り、板のカドをクラフトやすり(細目)やサンドペーパーで削り落とします。 ※動物型は表裏の両面の角を削り落とします。   ②ベランダのグレーチング(網)の上に杉材料を置き、バーナーで表裏と側面を焼きます。 ※土台部分の裏面は焼きません。 ※バーナーを初めて点火した時は、10秒ほど待ちましょう。炎が安定します。  足やしっぽなど、細かい部分は焦げやすいので焼き過ぎないように注意しましょう。			

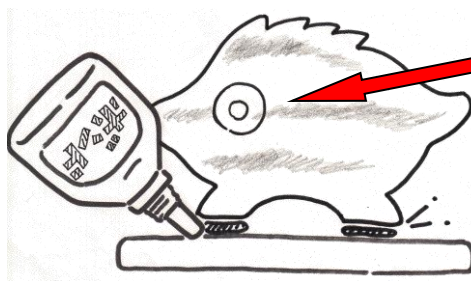
③古新聞の上で、古新聞(古布)を使って「すず」をこすり落としましょう。木目に沿って動かし、光沢が出てくるまでしっかりと杉板を磨きましょう。



⑤団地で用意をした「スプレーニス」をかるく吹きかけます。  
※ニスは「水性ニス」をハケ(筆)でぬる方法もあります。

方 法

⑥木工ボンドで、目玉をつけ、土台にたたせ固定します。



⑦時間に余裕がある場合は、「日付」や「メッセージ」等を書き込んで、記念としましょう。

【作品例】



【うし】くん

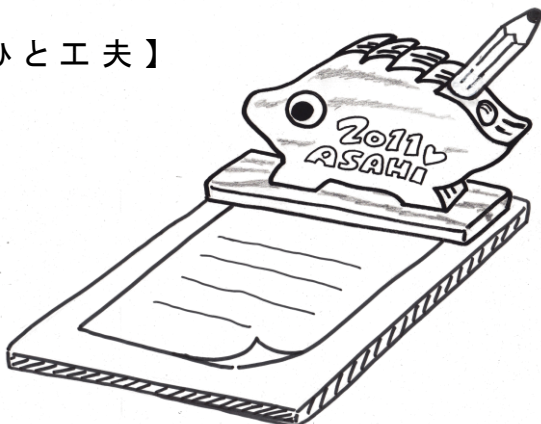


【うさぎ】くん



【いのしし】くん

【ひと工夫】



土台の裏側と板に  
マグネットをつけて、  
メモスタンドにしても  
便利でしょう!